

注意：以下の文章を注意深く，最後まで読んだ後，受講するかどうかを決めてください．

〔講義の主題と目標〕

本年度は統計のフリーソフト R を使った実践的なデータ解析法を解説する．計量経済学的手法そのものの理解については，計量経済学の授業を受けること．

〔講義方法〕

CA 教室等を使いフリーソフト R を使用した実習を中心に行う．

〔教材〕

<教科書>

森棟公夫 (2005) 「基礎コース：計量経済学」新世社

<参考文献>

間瀬他 (2004) 『工学のためのデータサイエンス入門』数理工学社

船尾暢男 (2005) 『The R tips: データ解析環境 R の基本技・グラフィックス活用集』九
天社

岡田昌史 (2004) 『The R Book: データ解析環境 R の活用事例集』九天社

森棟公夫 『統計学入門 (第2版)』新世社 (統計学の基礎の復習に必読)

D. ロウントリー 『新・涙なしの統計学』(加納悟訳) 新世社 (初歩から統計学を学ぶのに
最適．自習できるのでテキストとしては使わないが，大変わかりやすい本)

木下滋，土居英二，森博美 『統計ガイドブック (第2版)』大月書店 1998年 (経済デ
ータの収集法が載っていて便利)

中川満 「線形回帰における一步進んだ仮説検定 - F 検定の利用法 - 」経済学雑誌別冊講義
資料，2002年後期

中川満 「統計解析論特殊講義演習問題集」経済学雑誌別冊講義資料，2001年後期

中川満 「中心極限定理を実感する」経済学雑誌別冊講義資料，2000年前期

その他私が講義資料に書いた教材各種 (本年度も執筆する予定です)

<ホームページ>

なお，授業で使ったスライド，参考文献や授業の補足説明などは，

<http://ramsey.econ.osaka-cu.ac.jp/~Nakagawa/index.html> や

<http://homepage3.nifty.com/freshair> に掲載するので，適宜チェックすること．また，教科

書については，著者が訂正・データ・補足説明を <http://www.econ.kyoto-u.ac.jp/~morimune/>
で公開している．これも参照されたい．